

実際に家に訪問させていただいて話を聞いたことがとても貴重な体験でした。Oさんはプログラマーのお仕事をされていたことから、自分の知らなかったことを学ぶことができたり、戦争の体験など聞かなければ、ずっと知ることがなかつたらうという話を聞くことができ良い体験になりました。このような機会を設けていただいたことに感謝です。

町山 遥さん

「わたしたちの物語」を読むと、Tさんの話していた際の表情や口調、Tさんの生活までを想像することができ、それをより際立たせ

られるより「・・・」や「♪」をつけたりと工夫しました。

初対面の方のお家にお邪魔すること自体、初めての体験だったため緊張しました。また、Tさんの雰囲気とTさん自身の雰囲気がマッチしていて、第一印象の重要性を理解しました。

畠中春陽さん

実際に高齢者宅を訪問し、1回目に会ったときはSさん自身の経験してきたライフストーリー(幼少期から今)を聞き、2回目(今回)会ったときは、信頼関係が築いているのか、より詳しい幼少期の戦前・戦後の暮らしや兄弟のこと、そして、今の生活ルーティンを話していただいて、2回目の方が緊張なく、お互いに楽しくコミュニケーションをとれたと感じました。

やはり対人関係の形成というのは、お互い交流を積み重ねていくことで、少しずつ安心感が生まれて初めて良い関係が作れると思いました。

Sさんはとても優しく、規律のある方だと感じ、彼が言ってくれた「健康でいること」と「頼れるものは人に頼る」を大切に生きていきたいと思いました。ありがとうございました。

石原 怜さん

今回の「わたしたちの物語」を通じた学習では、何気ない生活の断片もつなげていくことで、その人らしいストーリーになることを学ぶことができました。

戦争等の大きなテーマではなくても、誰と何をして、その時にどう思ったのか、どう考えたのかが物語になると、その人の生き方、性格、想いが浮かび上がってきました。

一人一人の物語に注目した個別理解は、相談援助においても重要なことであると思うので、今回の「聞いて」「作品を作って」「見てもらった」経験を活かして学習や実践をしていきたいです。

守屋伶雅さん

高齢者の生活歴を聞いて、楽しい過去もつらかった過去も笑顔で話す姿を見て、そんなふうな年の重ね方をしたいと思いました。

今回、お聞きした話しは、何十年と生きてきた中でのほんの一部であり、一人で理解することの難しさを学びました。高齢者の方が生活歴を話して、自身の過去を振り返り、若者に伝える機会、それを聞いた私たちが学びを得ながら書面という形で、相手にも取り巻く環境にもその情報を伝える、双方に良い影響のある、意義のある活動だと改めて感じました。

橘 優希さん

高齢者とコミュニケーションが取れて楽しかったというのもあるんですが、何より高齢者の人たちのことを深く学ぶことができる良いものだと感じました。理由としては、コミュニケーションを取って終わりではなく、そこから作品をつくり、今までの人生や性格、特徴などを深く知り、感情移入してしまうからです。また作品をみてもらった際、「こうした方がわかりやすいんじゃない」などツッコまれてしまい、驚きつつ申し訳ないと思いました。

渡部颯大さん

自分たちが体験したことのないような話を実際に聞くことが出来て、貴重な話を聞けたと思います。作品を作って、話を整理することで、自分が質問するやり方によって、多様なものが作ることが出来ると感じました。

質問をするタイミングなど、もし次回、活かすことができる場面があれば思い出して活かしてみたいです。

目黒奏一郎さん

Yさんが物語を聞いている時、聞き終えた時の笑顔がとても嬉しかったです。普段、昔の話を聞くことが無かったので、昔の話を聞いたとき、「こんなに話題が付きないんだ!」とおどろきました。私達も、昔の体験を聞くうちに、勉強になることがあり、とても面白かったです。物語を作成する中で、Yさんの魅力が伝わってくるようで新しい体験でした。

Yさんの魅力は、やってみたいことにトライする精神力と自立心があるところ。私たちもそのパワフルさに触れることが出来、また、そのパワフルを分けて頂いた気分です。

ヒストリーを聞くことで、その人の性格や魅力のほか、時代の背景も知れました。話す高齢者側も楽しそうで、私たちに伝えたいという気持ちがとても感じ取れました。

武澤 心さん

高齢者宅を訪問し、聞かせていただいた様々なお話のなかから聞き書き作品づくりを行った感想です。

始めは計画していたように、会話を進めるのが難しかったです。疑問に思っていたことを聞いたり、難しく考えず、思ったことを質問することが大切だと思いました。

戦争の話を体験者から直接聞くことは貴重な体験でありました。作品を作って、読みやすいように話の内容をまとめるのは難しいと感じましたが、伝えるという役割を担い、とても貴重な体験だと思いました。

まだまだ話し足りないほど、多くの会話をしてくださり、高齢者と会話をこれからもしたいと思いました。

先崎結衣さん

今回、うかがったYさんの話は、20年程度しか生きていない私たちと比べてとても驚かされるような部分が多かったです。例えば、旅行で海外や日本中をめぐっていたり、書道を70年続けていたり、とても貴重なお話をうかがうことができました。

また、作品をみてもらった際に、短歌をやっていたことから、とても丁寧に添削していただけたことがとても印象深かったです。間違ってお話を解釈している部分から、細かな言葉遣いの部分にも指摘いただきました。

これらの指摘を踏まえて、ライフヒストリーを修正していくとともに、今後の作品づくりでも同じようなことをしないよう学びに変えていきたいです。

高石拓実さん

